

新設された酵素分類 EC7 の和名提案について

2020年2月22日

日本生化学会

国際生化学分子生物学連合の命名法委員会(NC-IUBMB)が管理している酵素番号 (EC 番号) は、1958年の設立当初から最近まで、EC1~6の6種類に大分類されていましたが、2019年6月に大幅な見直しが行われ、EC7 (Translocase)が新設されました。本学会では、EC7にふさわしい和名を選定すべく、専門家によるワーキンググループを設置し、議論してまいりました。その結果、「輸送酵素」をEC7のtranslocaseにあたる和名として提案いたします。

参考

ExplorEnz (NC-IUBMB 公式の酵素分類のホームページ)

<http://enzyme-database.org/>

EC 番号の大分類の英名と、一般的に用いられている和名および今回の提案

大分類	英名	和名
EC1	Oxidoreductase	酸化還元酵素
EC2	Transferase	転移酵素
EC3	Hydrolase	加水分解酵素
EC4	Lyase	脱離酵素
EC5	Isomerase	異性化酵素
EC6	Ligase	合成酵素
EC7 (新設)	Translocase	輸送酵素 (今回の提案)

EC7 和名提案ワーキンググループメンバー

伏信進矢 (WG 代表者・東京大学大学院農学生命科学研究科)

阿部一啓 (名古屋大学大学院創薬科学研究科)

植田和光 (京都大学アイセムス)

服部素之 (復旦大学生命科学学院)

三芳秀人 (京都大学大学院農学研究科)

渡邊力也 (理化学研究所開拓研究本部)

小寺正明 (東京大学大学院工学系研究科)